

一般質問

野員
尾 議員

- 一、運動公園内の施設整備について
二、市役所南側駐車場入口の拡幅について

質問

答 弁

一、運動公園利用者が使用する便所の改良は、喫緊の課題である。(1)平成21年度当初予算に計上する考えはないか。(2)遅くとも21年度末までに完成できるのか。市長の考えを。

(3)今までに多くの大会に接し、春雨、梅雨、夏場突然の降雨、そして秋雨と数え切れない経験をしてきたが、一時避難する逃げ場がないのが実情です。この実態を市長はどのように受け止められているか。また、今後の対策について市長の考えは。

二、市役所南側駐車場を利用される皆様から駐車場は立派でも、出入り口が狭く利用しにくいとの声が多い。また、出入り口は市道山の手線との交差点であり、交通量も多く危険な所でもあります。接触事故等も気にせず、安心して安全に市役所に来られるように、入り口の拡幅が必要だと思います。市長も実態の確認と経験をなさっておられますので、出入り口の案内板設置を含めて率直な感想とご所見を伺います。

他に、教育振興基金制度の活用、国民健康保険税の収納率向上対策等について質問いたしました。

一、(1)改修する方針は決めており、今後の事務作業の推移によって、できるだけ早い時期に予算措置するというところで、ご理解いただきたい。(2)早急に改善しなければいけない施設であり、来年度施工するということは、はっきり申し上げたい。(3)そういう実態も見ており、大変申し訳なく思っている。今回、ソフトボール場に屋根付ベンチの改修を行うことで、少しは解消されると思うが、雨宿りのな施設は、そう多くのお金をかけなくてもできると思うので、計画的に整備したい。

二、駐車場がわかりにくいため、間違っってATMの駐車スペース等に入る方がおられるということから、まずは、駐車場に入る案内表示を設置したい。その上で、どうしても出入りがスムーズにいかない、支障があるということであれば、その段階で入り口の拡幅が必要かどうかを考えてみたい。

一般質問

内員
金 議員

- 一、福島診療所・市民病院の運営全般について
二、鷹島肥前大橋完成に伴う高校進学について

質問

答 弁

一、(1)市民病院から診療所に運営の変更を行う場合、名称の変更だけでなく、一旦病院を廃止し、診療所の開設をしなければいけないと思いますが、どのような変更をなされるのか。(2)病院を診療所に変更を行う時期については、21年4月1日の予定でいいのか。(3)病院の固定資産6億7千6百万は、当然処分しなければいけないと思うが、どのように考えておられるのか。(4)病院を廃止した場合の累積欠損金、不良債務、未償還元金はどうになるのか。(5)福島診療所は、夜間と土曜、日曜日は医師不在であるが、当直医か嘱託医の雇用について、どのように考えておられるのか。(6)医師の人件費、特に管理職手当については、調整の必要があると思うが、調整を行う考えはないか。

二、(1)松浦東高の生徒募集停止、鷹島肥前大橋開通等もあり、唐津市の高校を希望する生徒もおられるようですが、唐津の高校はどの程度生徒の受け入れが可能なのか。(2)一校の受け入れが何名と枠があるのか、成績次第で枠はないのか。

一、(1)現在の病院事業の廃止条例と、新たに診療所の設置条例の整備が必要となる。また、医療法や健康保険法の規定に基づく諸手続が必要である。(2)そのとおりである。(3)病院サイドの考えとしては、買い取ってもらって不良債務の解消に充てていきたい。(4)平成19年度までの不良債務については、病院特例債を活用して解消していきたい。(5)現在の福島診療所の状態からすると、1名体制でやらせていただきたい。ただ、土、日曜日の臨時医師については確保していきたい。(6)給与総額の約束があることから、いろいろな手当て調整してきた経過がある。しかし、同じ市であり、例えば管理職手当は、同率とすべきという指摘は理解できるので、そのような形で調整を図ってみたい。

二、(1)昨年度から、唐津市にある佐賀県立青翔高等学校への受験が可能となった。さらに、今年度から新たに唐津市にある3つの高等学校が加わり、計4校が可能となった。(2)特に制限はなく、佐賀県の生徒と同じ扱いとなる。